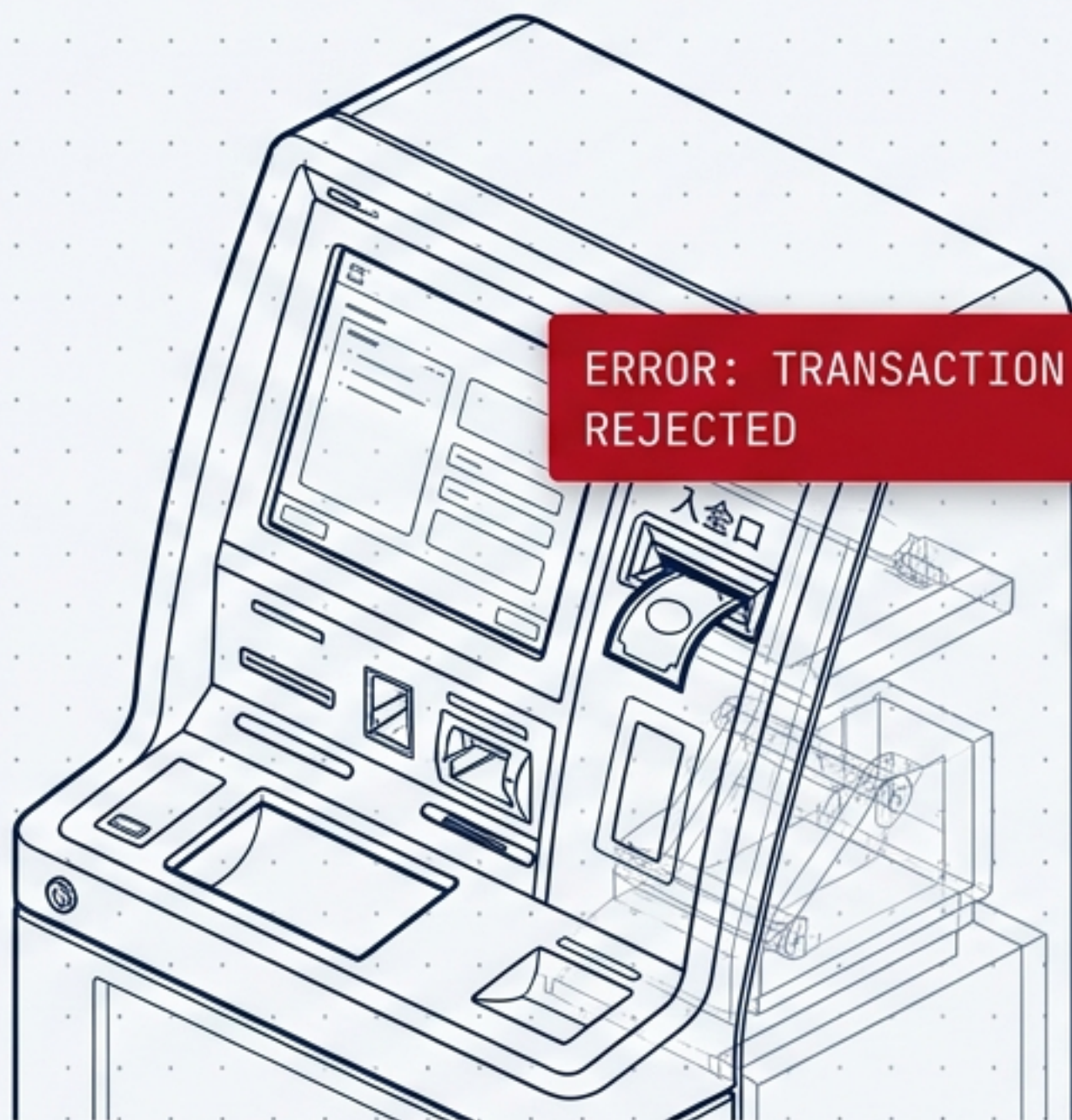


設問4の真相を究明せよ

多言語多通貨対応両替システム - エラー原因の論理的特定



TERMINAL 1

[SYSTEM MISSION_]

読者へのミッション：提供されたシステムログと仕様書から、外貨紙幣が拒否された論理的原因を特定せよ。

現場で発生した事象のログを確認する



なぜシステムはこの紙幣を拒否したのか？

システムが紙幣を拒否する5つの「例外条件」

仕様書から抽出された「容疑者リスト」。原因はこの5つのうちのいずれかである。

- 条件1：識別エラー（両替可能な通貨・金種として識別不可） [未検証]
- 条件2：ハードウェアエラー（内部に格納できない状態） [未検証]
- 条件3：下限値エラー（格納後、日本円合計が1円に満たない） [未検証]
- 条件4：上限値エラー（格納後、日本円合計が10万円を超える） [未検証]
- 条件5：リソースエラー（出金部の日本円紙幣・硬貨の組合せで出金不可） [未検証]

前提条件（但し書き）から原因を除外する

問題文の但し書き（HINTS）

A：「両替機が故障していない」

B：「100米ドル紙幣が両替可能な通貨・金種と認識し」

C：「外貨紙幣を内部に格納できる状態」

条件1：~~識別エラー（両替可能な通貨・金種として識別不可）~~

[除外]

条件2：~~ハードウェアエラー（内部に格納できない状態）~~

[除外]

条件3：下限値エラー（格納後、日本円合計が1円に満たない）

[未検証]

条件4：上限値エラー（格納後、日本円合計が10万円を超える）

[未検証]

条件5：リソースエラー（出金部の日本円紙幣・硬貨の組合せで
出金不可）

[未検証]

アクション：問題文の前提条件により、機器の物理的・認識的エラーを容疑から消去。

出金部のリソース状況を検証する

出金部の在庫



事実：全ての金種をそれぞれ10枚以上持っている
= どのような端数でも出金可能な無敵状態

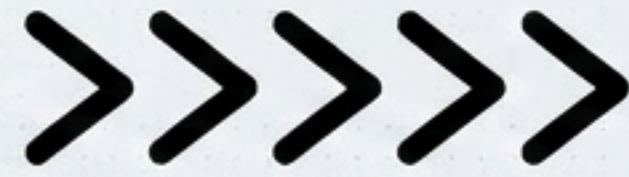
条件5：リソースエラー（出金部の日本円紙幣・硬貨の組合せで出金不可）

[除外]

残る容疑者は「下限値」と「上限値」の2点のみ。

挿入された紙幣の「最小価値」を評価する

100 USD
(挿入された紙幣)



1 JPY
(システム下限値)

CHECK PASS: 合計が1円に満たないケースは物理的にあり得ない

~~条件3：下限値エラー（格納後、日本円合計が1円に満たない）~~

[除外]

4つの可能性が消去され、1つの条件だけが残された

**条件4：挿入された外貨紙幣を格納すると、
日本円額の合計が10万円を超えてしまう**

⌋ AWAITING MATHEMATICAL VERIFICATION (数値検証が必要です)...

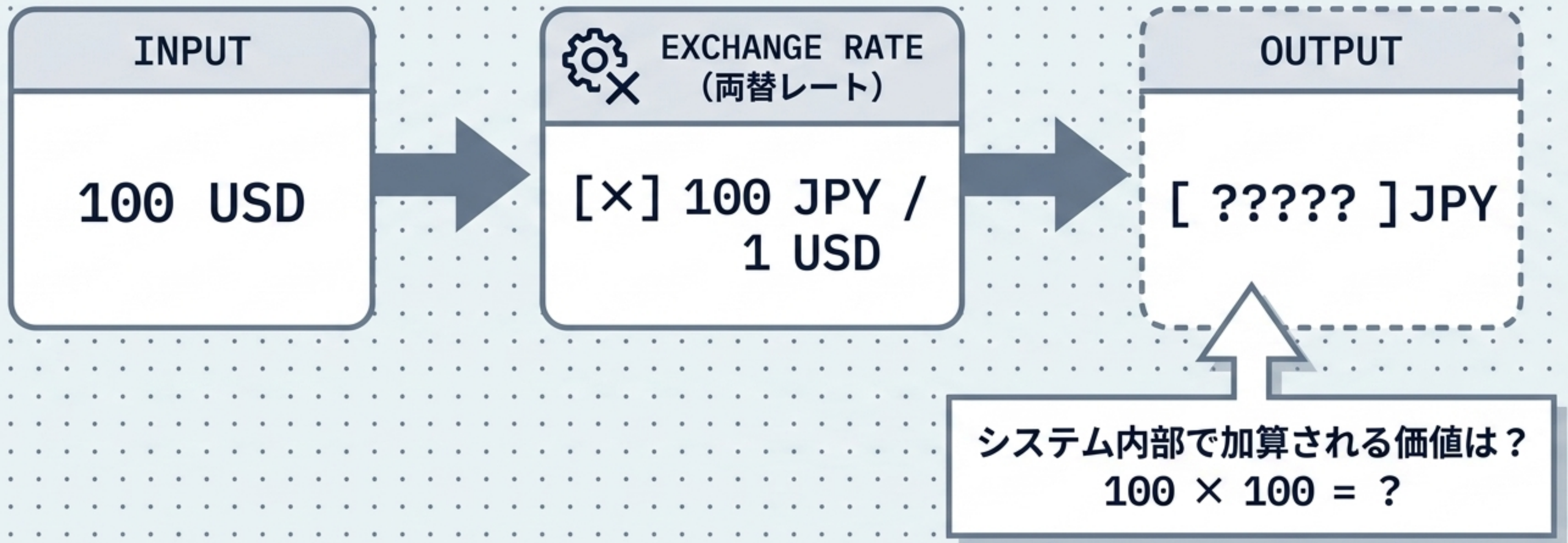
1

2

3

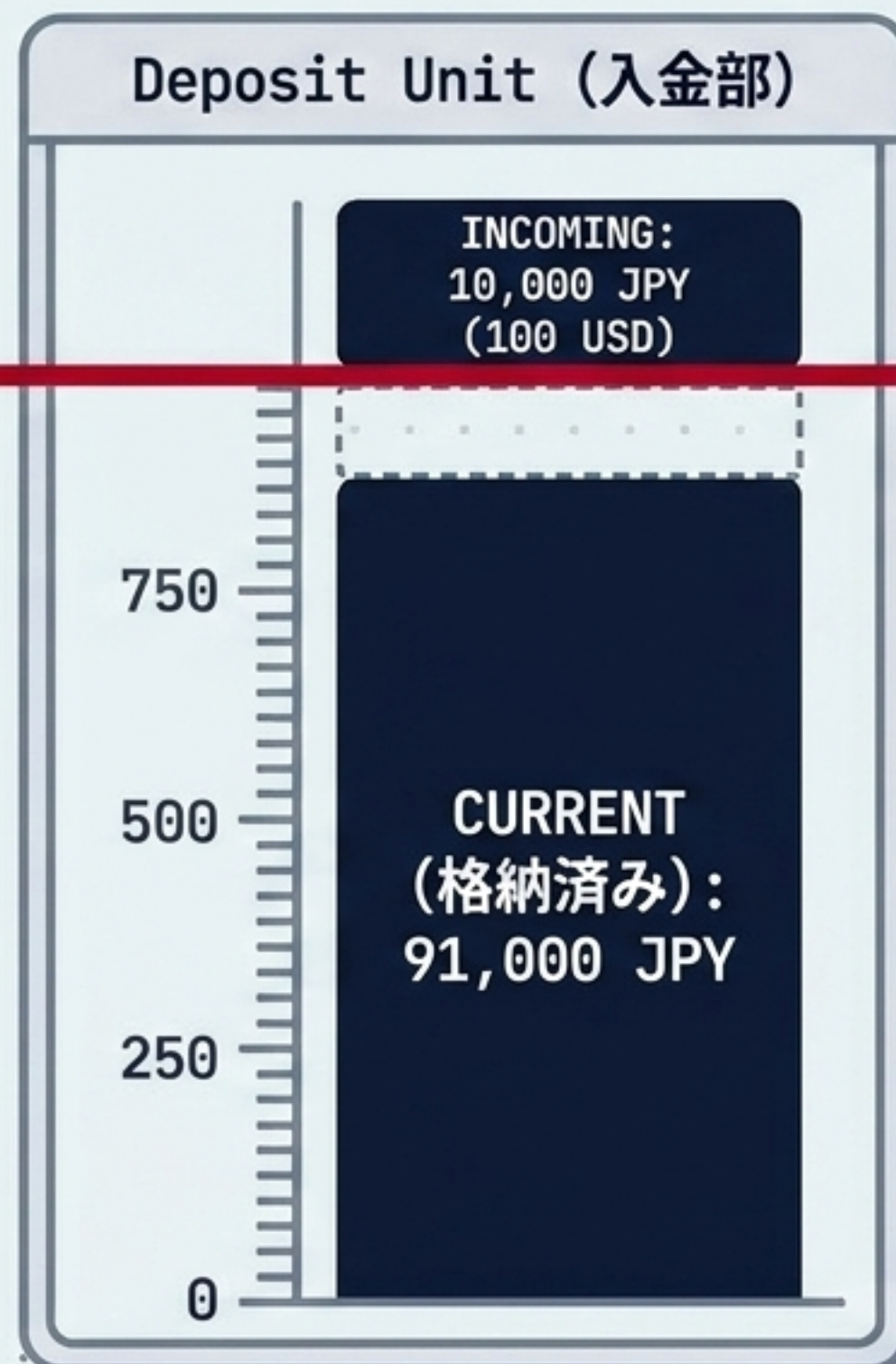
5

システムの評価基準（日本円）へ変換する



追加後の合計値とシステム上限値を照合する

MAX LIMIT: 100,000 JPY
(システム仕様上限)



OVERFLOW ERROR:
上限超過

101,000 JPY
(91,000 + 10,000)

原因を25文字以内で言語化する

Syntax Completion

Max: 25文字

「○○○○の○○が○○万円を○○○から」

〔 日本円額 〕

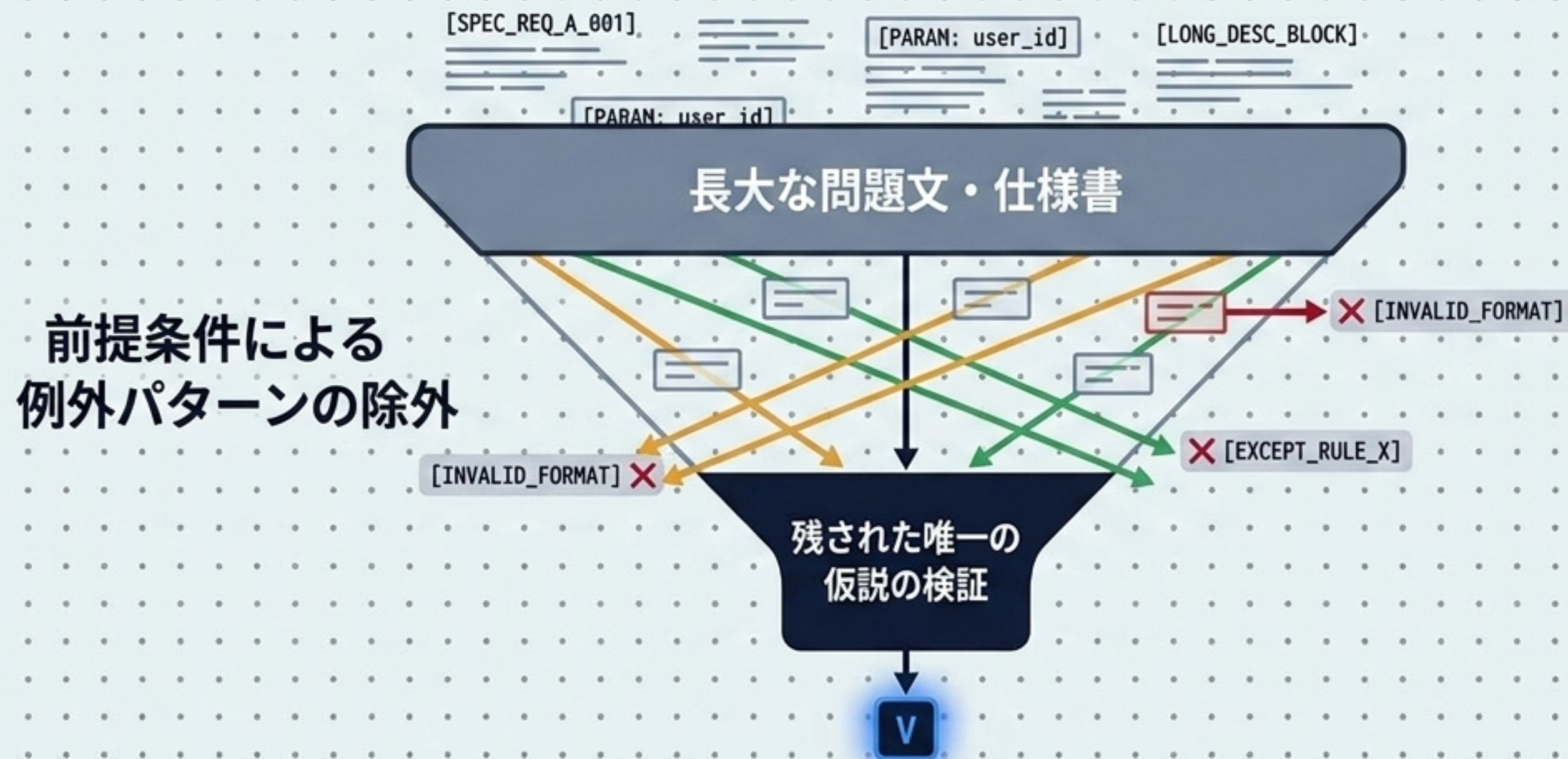
〔 合計 〕

〔 10万円 〕

〔 超える 〕

抽出したキーワードを組み合わせ、事象の核心を簡潔に記述せよ。

複雑な長文仕様は「制約の消去法」で攻略できる



システム開発におけるデバッグも、試験における読解も、本質は同じ。
事実を整理し、可能性を一つずつ潰していくことで、必ず真実（正解）にたどり着く。